



J.C.C. 主催「海上自衛隊 練習艦隊歓迎会」が盛大に開催されました



9月22日(金)午後5時より、サンディエゴ日系連合協議会(J.C.C.)が主催する「海上自衛隊練習艦隊歓迎パーティー」がバルボアパークの日本友好庭園で華やかに開催されました。この歓迎会は、海上自衛隊の練習航海部隊がサンディエゴを訪れる度の恒例行事で、今年は、練習艦「かしま」及び「はたかぜ」からの新任士官約50名と、JCC会員や関係者100余名が参加しました。

Japanese Academy of San Diego/ つみき幼稚園の石川真麻先生が司会を務め、J.C.C.会長の金城正信さんが挨拶。在ロサンゼルス日本国総領事の曾根健孝さんが祝辞を述べました。練習艦隊司令官の今野泰樹海将補は、温かな歓迎に対して感謝の言葉を伝えました。また、大谷三穂かしま艦長、池崎裕之はたかぜ艦長の紹介もありました。

そして、日本民謡松前会会主、並びにJCC副会長の門司よし子さんの乾杯音頭の後、参加者は皆、タコス、おにぎり、寿司、煮物、ハム、サラダ、漬物、また、日本民謡松前会の演奏(鹿児島おはら節、炭坑節)も披露され、炭坑節では、参加者一同円陣を作って踊りました。さらに、新任士官たち全員が「海に行く」や「同期の桜」を披露して、会場は終始盛り上がりを見せました。

なお、9月21日(木)のサンディエゴ港のクルーズシップターミナルでは、入港する練習艦隊をJASDの生徒とつみき幼稚園の園児たちや関係者が小旗を振って出迎え、歓迎イベントが行われました。続いて、練習艦「はたかぜ」が一般に特別公開されました。そして、21日の夜には、練習艦「かしま」艦上において、LA領事館及び練習艦の共催による艦上レセプションが挙行され一同親睦を深めました。

また、23日(土)には練習艦「かしま」及び「はたかぜ」が公開され、同日午後には、バルバアパークのオルガンパビリオンで、「海上自衛隊練習艦隊音楽隊」と「Navy Band Southwest、Kearny Mesa Concert Band」による合同演奏会も開催され、多くの人々が響き渡る演奏を楽しみました。

海上自衛隊練習艦「かしま」及び「はたかぜ」の2隻は、サンディエゴに9月21日(木)から24日(日)まで停泊。同艦隊には、海上自衛隊幹部候補生学校を卒業したばかりの初級幹部約160名(女性約20名)が乗艦しており、約150日をかけて、8か国、11か所に寄港。9月24日(日)、最後の寄港地となるパールハーバーに向けて出航しました。



右より、金城正信 JCC 会長、曾根健孝在 LA 日本国総領事、曾根麻未夫人、今野泰樹海将補
右より、大谷三穂かしま艦長、池崎裕之はたかぜ艦長



日本友好庭園にて100名を超える関係者が海上自衛隊練習艦隊の歓迎会で親睦を深めました



タコスの屋台も登場!参加者一同心づくしのbuffet料理を楽しみました



「日本民謡松前会」が迫力ある民謡と三味線を披露。会場の皆さんも輪になって踊りました



炭坑節を熱唱する曾根健孝 LA 日本国総領事と今野泰樹海将補



新任士官の皆さんが「海に行く」や「同期の桜」を謳歌



曾根健孝在 LA 日本国総領事とケイトレナード在 SD 日本国名誉領事から海将補と艦長に花束を贈呈



クルーズシップターミナルで開催された練習艦隊入港歓迎イベントの様子



練習艦及び LA 領事館の共催により開催された「かしま」艦上レセプションの様子



オルガンパビリオンで開催された日米プラスバンドによるジョイントコンサート。睦子ロビンソン SDJBA 会長が司会を担当



練習艦「はたかぜ」の一般公開。全日制日英バイリンガルスクール JASD やつみき幼稚園の子供たちも参加



サンディエゴは、長年、海上自衛隊と米海軍の交流拠点となっている



海上自衛官によるお茶会も開催



美しい電灯艦飾とサンディエゴの夜景